

【家庭科】

＜学習内容＞

◆家族の生活を見つめて、生活を支える家庭の仕事を考えてみましょう。

（教科書 8 ～ 9 ページ）

（１） 8 ～ 9 ページのひかるさんと家族の一日の生活を見て、自分の生活と比べてみましょう。同じところやちがうところを見つけてみましょう。

※例：ひかるさんの家ではお父さんがゴミすてをしているけれど、私の家では兄弟で交代しながらやっている。ひかるさんの家ではおじいさんが買物をしているけれど、私の家では週末に家族みんなで買い物をしている。

（２） 家庭の仕事にはどんなものがあるかをノートやワークシートに書き出しましょう。そしてあなたのうちではその仕事を誰がやっているのかを書きましょう。

（３） 家庭の仕事について、分かったことや気づいたことをノートやワークシートにまとめましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書 P 8 ～ 9 ページのひかるさんと家族の一日の生活のイラストを見ながら考えます。子どもたちには、家庭の仕事はそれぞれの家庭で内容や、やり方が違うことに気付いてほしいと思います。
- ・（２）では毎日の生活を支えている家族の仕事には、多くの仕事があることを再発見し、家族の協力が必要であることに気付いてほしいと思います。そして、これから始まる家庭科の授業でどんなことをしたいのか、どんなことができるようになりたいのか、期待をもってほしいと思います。「裁縫セットを使うのが楽しみだね。」などと、声をかけてもらいたいです。

ワークシート（家庭科 5 年） 名前 _____

家庭の生活再発見～生活を支える家庭の仕事～
☆生活を支える家庭に仕事にはどんなものがあるかな？

家庭の仕事	家ではだれが してるかな？
例：食べた後の食器を片づける。	それぞれ
例：お風呂そうじ	自分

分かったこと・気付いたこと
